

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 島本 太香子

最終学歴	大阪大学大学院医学研究科博士課程 修了
取得学位	医学博士（大阪大学）
所属学会	日本産科婦人科学会、日本公衆衛生学会、日本学校保健学会、日本母性衛生学会、日本小児保健学会
現在の専門分野	医学(産婦人科学・公衆衛生学) 健康教育 学校保健 母子保健
研究課題	大学における健康教育・生命倫理教育に関する研究 慢性疾患児の医療と教育の連携に関する研究 若年女性の健康管理に関する研究、女性医学のあり方に関する研究 周産期医療・母子保健に関する研究、ジェンダー生理学に関する研究
<p>【研究上の特記事項】</p> <p>「慢性疾患児の地域生活支援を支える医療と教育の連携体制に関する研究」；「大阪府母と子のすこやか基金研究助成」、「大同生命厚生事業団地域保健研究助成」の研究助成のもとで、慢性疾患児の学校生活支援について、学校、医療、保健の様々な立場からみた課題の実態調査を実施し、今後の対策について考察した。</p>	
<p>【教育上の特記事項】</p> <p>医学教育、臨床、保健衛生行政における医師としての経験をもとに、本年度より、大学教育における健康教育のあり方、医学の進歩による生命倫理の教育のあり方を研究している。 健康に関する講義では、Evidence-Basedな健康論を学生に実感として伝え、予防医学の観点から社会的にも個人としても健康な社会人として自ら行動できる基盤を形成することを目指す。 人間論の講義では、最新医学の進歩とそれに伴う生命倫理の課題について、様々ないのちの現場を臨場感とともに伝え、学生自ら「考えること」を目的に双方向性の授業を目指す。</p>	
<p>【社会的活動】</p> <p>奈良県男女共同参画審議会 委員 大阪小児保健研究会 運営委員 (社団法人)なら犯罪被害者支援センター正会員</p>	
<p>【学内活動】(学内職歴を含む)</p> <p>学生相談室運営委員会委員、学生相談員 セクシュアルハラスメント防止委員会委員 医務室における医療相談、医療対応等</p>	

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文)				
<p>病気をかかえ地域で生きる子どもと家族への包括的な支援の研究(医療・保健・教育の連携)</p>	単	2009年9月	大同生命厚生事業団研究助成報告書	
<p>学生相談室と医務室の連携を考える～奈良大学の健康に関するデータをもとに～</p>	単	2010年3月	奈良大学学生相談室報告書16号	
(学会発表)				
<p>Comparison of Neurodevelopmental Disability of ELBW Infants in Osaka for 2 periods</p>		2009年8月	International Congress on Clinical Neuroepidemiology	
<p>女性専用外来に求められる役割に関する考察</p>		2009年9月	第50回日本母性衛生学会学術集会	
<p>慢性疾患児と家族の地域生活への包括的支援</p>		2010年10月	第68回日本公衆衛生学会	